

Evaluation

- 最近の相続税評価通達広大地裁決の問題点
- 画地認定に関する高松高裁平成 23 年 12 月 20 日判決について
——固定資産評価額審査決定取消請求事件
- 固定資産税における家屋評価の制度疲労

- ◆土地収用法制について日本法から中国法をみる
——安徽財経大学および上海交通大学での講演記録
- ◆都市計画行政過程の実態分析（下）——行政過程論の視点から
- ◆リース契約の法律的構成——国際会計基準の迷走

- マンション法の現場から《第 9 回》——確認敷地面積の不足するマンション
- 土壤汚染をめぐる最近の裁判例（追録 [2]）

- ◎鑑定雑感◎
不動産鑑定士と神の見えざる手——市場は因果律で動く？

- ❖補償十話《第 4 回》

- **最近の相続税評価通達広大地裁決の問題点** 下崎 寛・1
- **画地認定に関する高松高裁平成 23 年 12 月 20 日
判決について——固定資産評価額審査決定取消請求事件** …… 大西 泰祐・10
- **固定資産税における家屋評価の制度疲労** 山口 隆志・19
- ◆ **土地収用法制について日本法から中国法をみる
——安徽財経大学および上海交通大学での講演記録** 平松 弘光・34
- ◆ **都市計画行政過程の実態分析（下）
——行政過程論の視点から** 江 利紅・51
- ◆ **リース契約の法律的構成——国際会計基準の迷走** 松田 安正・63
- **マンション法の現場から《第 9 回》
——確認敷地面積の不足するマンション** 丸山 英氣・69
- **土壤汚染をめぐる最近の裁判例（追録 [2]）** 宮崎 裕二・80
- ◎ **鑑定雑感◎**
不動産鑑定士と神の見えざる手——市場は因果律で動く？ 堀川 裕巳・91
- ❖ **補償十話《第 4 回》** 兼松 昌男・32